

事業者向け放課後等デイサービス自己評価集計

事業所名：ウイング用賀

	チェック項目	はい	どちらとも言えない	いいえ	無回答	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	① 利用者定員が指導訓練室当スペースとの関係で適切であるか	3	3	3	0	法令を遵守したスペースを確保しています
	② 職員の配置数は適切であるか	2	2	5	0	日々、法令で必要とされる基準数以上の職員を配置しています
	③ 事務所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切にされているか	5	2	2	0	物理的に可能な範囲でバリアフリー化を進めています
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と割り振りに、広く職員が参画しているか	5	2	2	0	日々のミーティングに加え、毎月施設全員での会議を実施し、業務改善について話し合う機会を設定しています
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3	2	4	0	保護者様には適宜、評価やご意見をお伺いしています
	⑥ この自己評価の結果を、事務所の会報やホームページ等で公開しているか	2	0	7	0	ホームページにて公開しています
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	1	5	0	現在は実施していませんが、今後必要に応じて導入を検討していきます
	⑧ 職員の資質向上を図るために、研修の機会を確保しているか	6	1	2	0	内部の研修は定例的に実施しています。加えて外部研修にも積極的に参加するようにしています。
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	0	4	1	6か月毎にアセスメントを実施、保護者様とのご面談を踏まえて支援計画を策定しています
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	0	4	2	ウイングが独自で開発したアセスメントツールを使用しています
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	0	3	2	個別プログラム、集団プログラムともチームで話し合ってプログラム作りを行っています
	⑫ 活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	4	2	1	2	ウインググループ20施設で実施しているプログラムを共有し相互活用する仕組みがあり、プログラムのバリエーションは豊富です。適宜新しいプログラムも開発していきます。
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援できているか	4	0	3	2	日々、利用されるお子様の目標やニーズに合わせて細やかに課題を設定しています
適切な支援の提供	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適切に組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	1	2	2	日々、個別活動を集団活動を組み合わせながら活動を行っています。
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	1	1	2	毎日、打合せを実施し、それぞれの職員の役割を確認しています。
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日に行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	3	2	2	2	送迎に時間がかかったり、退勤時間の制約もある状況ですが、可能な範囲で実施しています。また、日々の振り返りは情報共有ツールを使って共有を行っています
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3	0	4	2	毎日、ひとり一人の記録を必ず取り、職員間で共有するとともに、支援の検証や改善を行っています。
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	1	1	5	2	6か月毎の支援計画の更新時に、支援のモニタリングを行っています。加えて定例的な会議や日々のミーティングでも話し合いを行っています。
	⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	2	0	5	2	研修等を通じてガイドラインの周知徹底を図り、基本活動を複数組み合わせ放課後等デイサービス計画を行っています。
関係機関や保護者との連携	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	1	0	6	2	児童発達支援管理責任者に加え、必要に応じて対象のお子さんをよく理解している職員や療育知識のある本部スタッフが参加しています。
	㉑ 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	4	1	2	2	学校との情報共有や連絡調整については、こちらから積極的に働きかけ、適切に行っている。
	㉒ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	3	1	3	2	現在のところ、該当者はいらっしゃいません。
	㉓ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解を努めているか	0	1	6	2	小学1年生が新規でご利用を開始する際に、必要に応じて対応することとしています。

事業者向け放課後等デイサービス自己評価集計

事業所名：ウイング用賀

	チェック項目	はい	どちらとも言えない	いいえ	無回答	改善目標、工夫している点など
関係機関や保護者との連携	②④ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	1	4	2	ウインググループの成人施設を継続的に利用されるお子さまについては、高校2年生から成人施設と情報共有を行い、実習を含めて万全な体制でフォローを行っています。
	②⑤ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	2	3	2	必要に応じて助言をいただいています。研修についても積極的に参加するようにしています。
	②⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	6	0	2	外出先で障害のないお子さんと一緒にすることがあり、そのような機会を活かして交流を図るように努めています。
	②⑦ (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	2	1	4	2	本部スタッフやグループ内の相談支援専門員を含めて、積極的に参加しています。
	②⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を図っているか	6	0	1	2	連絡帳や保護者面談、及び電話やメール等を活用し保護者との共通理解を図っています。
	②⑨ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	2	4	2	連絡帳や保護者面談、及び電話やメール等を活用し保護者からの相談に応じるとともに、適切なアドバイスを行っています。
保護者への説明責任等	③⑩ 運営規程、支援内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	0	2	3	契約時に丁寧に説明しています。
	③⑪ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3	0	3	3	連絡帳や保護者面談、及び電話やメール等を活用し保護者からの悩みや相談に応じています。
	③⑫ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	2	4	3	ニーズを確認して必要に応じて対応していきます。
	③⑬ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	0	2	3	施設で責任者を設置するとともに、本部担当者も関与して適切に対応しています。
	③⑭ 定期的に会報を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3	0	3	3	毎月、保護者向けの会報を発行しています。
保護者への説明責任等	③⑮ 個人情報に十分注意しているか	6	0	0	3	個人情報に記載した書面は施錠されたキャビネットと保管しています。
	③⑯ 障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	0	1	3	直接の声掛け、連絡帳や面談、電話、メール、書面等を活用する等、意思疎通や情報伝達を行っています。
	③⑰ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	3	3	3	現在のところ実施していません。ニーズ等を確認し対応していきます。
非常時等の対応	③⑱ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	1	1	2	周知しています。
	③⑲ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	1	1	2	半年に1度、避難訓練を行っています。
	④⑰ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	0	1	2	ウイング内の虐待防止マニュアルを活用し、半年に1回以上、研修を行っています。
	④⑱ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	0	3	2	現在、そのような対応が必要なお子さまはいらっしゃいません。
	④⑲ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の支持書に基づく対応がなされているか	5	0	2	2	適切に対応しています。
	④⑳ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	1	1	2	ウインググループ20施設のヒヤリハット事例を集めた事例集を3か月毎に発行し、他の施設の教訓も活かす取り組みを行っています。